

令和2年度〔筆答試験 専門試験（共通）〕

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科(博士課程)

学校教育実践学 専攻

学校教育臨床 連合講座

(注意事項)

- 1 解答は、所定の解答用紙に解答すること。
- 2 解答用紙の裏面には一切記述しないこと。
- 3 外国人の受験者は、英語による解答ができる。

試験問題

(教育心理学・臨床心理学)

問題 I

世界保健機関（WHO）による疾病及び関連保健問題の国際統計分類 第11回改訂版（ICD-11^{注1}）が2020年1月1日に発効された。アメリカ精神医学会が刊行している精神疾患の診断・統計マニュアル 第5版（DSM-5^{注2}）でも検討が進み、精神疾患に対しカテゴリーカル・アプローチからディメンショナル・アプローチに移行が試みられ、ICD-11では知的発達症とパーソナリティ症にディメンショナル・アプローチが導入された。これら2つの精神疾患の1つに対するディメンショナル・アプローチを論述し、カテゴリーカル・アプローチとディメンショナル・アプローチの差異とそれぞれの課題を述べよ。

注1： ICD-11： International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems 11th revision

注2： DSM-5： Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders, fifth edition

受験番号					
------	--	--	--	--	--

令和2年度〔筆答試験 専門試験（共通）〕

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科(博士課程)

学校教育実践学 専攻

学校教育臨床 連合講座

(注意事項)

- 1 解答は、所定の解答用紙に解答すること。
- 2 解答用紙の裏面には一切記述しないこと。
- 3 外国人の受験者は、英語による解答ができる。

試 験 問 題

(教育心理学・臨床心理学)

問題Ⅱ

臨床心理学の様々な概念や理論の中で、自然科学の発展によってくつがえされてきたものがある。一つの内容や理論をあげて、その説明とくつがえされた理由や内容について述べよ。

令和2年度 [筆答試験 専門試験 (共通)]

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科(博士課程)

学校教育実践学 専 攻

学校教育臨床 連合講座

(注意事項)

- 1 解答は、所定の解答用紙に解答すること。
- 2 解答用紙の裏面には一切記述しないこと。
- 3 外国人の受験者は、英語による解答ができる。

試 験 問 題

(特別支援教育)

問題 I

日本の戦後における障害のある子どもに対する教育は、昭和22年の「学校教育法」において「特殊教育」として位置づけられて進展してきたが、平成19年に「特別支援教育」へと移行した。①「特殊教育」から「特別支援教育」へと転換した背景・経緯、及び、②「特殊教育」と「特別支援教育」の制度上の相違点、について述べよ。

受 験 番 号					
---------	--	--	--	--	--

令和2年度〔筆答試験 専門試験（共通）〕

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科(博士課程)

学校教育実践学 専攻

学校教育臨床 連合講座

(注意事項)

- 1 解答は、所定の解答用紙に解答すること。
- 2 解答用紙の裏面には一切記述しないこと。
- 3 外国人の受験者は、英語による解答ができる。

試験問題

(特別支援教育)

問題Ⅱ

近年、発達障害の分野で「当事者研究」が広がりつつある。当事者研究が発達障害のある子どもへの教育的支援に及ぼす影響について論述せよ。

受験番号					
------	--	--	--	--	--